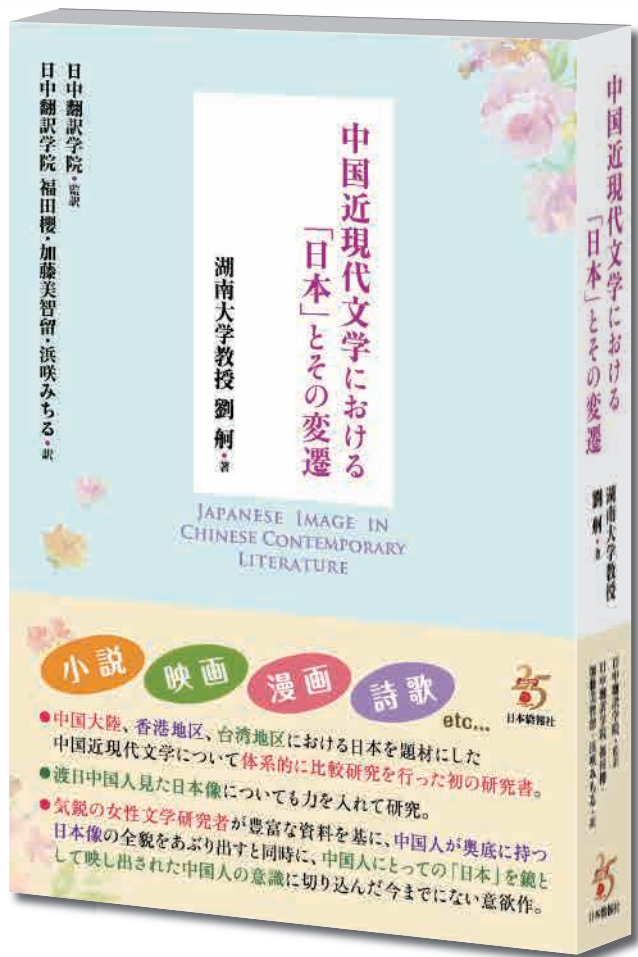




中国近現代文学における「日本」とその変遷



広東外語外貿大学東方学研究院学術院長、教授
(前北京師範大学教授・) **王向遠先生 推薦!!**
(劉舸博士の指導教師)

「本書は近現代の中国文学にスポットライトを当て、そこから中国人の見る日本と日本人を分析、検討した今までにない学術書である。著者は種類豊富な資料を通して、中国において変遷する「日本」と学者の立場から見る鋭い見解を提示している。その指摘するところは、これからの日中関係を考える上で大変貴重な意見と言える。そして同時に本書はその日本観を鏡として、中国人を知ることでもできる実用書とも言える。日中相互理解を促す一冊、是非ともご一読いただきたい。」
(推薦文より抜粋)

内容紹介

本書は日本を題材にした中国近現代文学(小説、映画、漫画、詩歌など)を研究対象とし、中国の各時期、各地域の日本のイメージの形成と変遷、そしてその過程における大衆の文化的心理について分析を行った初の研究書である。

また、中国大陸、香港地域、台湾地域における日本を題材にした中国近現代文学について体系的に比較研究を行った初の研究書でもあり、渡日中国人の日本へのイメージについても力を入れて研究が行われている。

気鋭の女性文学研究者が豊富な資料を基に、中国人の奥底にある日本観の全貌をあぶり出すと同時に、中国人の日本観を鏡として映し出された中国人の意識に切り込んだ今までにない意欲作であり、日中関係や中国文化研究の重要な資料として、中国人、中国文化、中国社会を深く理解するのに不可欠な一冊である。

著者 劉舸 (りゅうか)

北京師範大学文学博士。湖南大学教授。著書に『民族主義視野中的日中文学研究』(湖南大学出版社刊)、『新編外国文学史』(教育科学出版社刊)。「当代文壇」、「中国比較文学」、「文芸争鳴」、「社会科学輯刊」など国家の中核的な雑誌などで三十余りの論文を発表。

監訳 日中翻訳学院

日本僑報社が2008年に設立。よりハイレベルな日本語・中国語人材を育成するための出版翻訳プロ養成スクール。
http://fanyi.duan.jp/

訳者 日中翻訳学院 本書翻訳チーム

福田 櫻(ふくださくら) 加藤 美智留(かとうみちる) 浜咲 みちる(はまさきみちる)

ご注文は全国の書店(トーハン・日販その他 取次コード: 5752)またはオンライン書店等をご利用いただけます。



中国近現代文学における「日本」とその変遷

ISBN 978-4-86185-290-9
四六判328頁 並製本
定価: 本体6200円+税
2021年9月10日発売



送信 FAX **03-5956-2809**

注文部数

部(送料無料)

ご注文 / 番線印

注文部数、住所 〒、氏名、電話番号をご記入ください